

グローバル・スタディ科（全学年用）

学習の目標 学習指導要領から

英語を通じて、言語に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、英語を聞いたり話したりするなどの能力の基礎を養う。また世界に広く目を向け、積極的に情報を得て、発信できる人間を目指す。

3年間を通した目標：将来、グローバル社会で主体的に行動し、たくましく豊かに生きる生徒の育成

- 1年：外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する。
- 2・3年：外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

各学年の到達目標

	聞くこと	読むこと	話すこと[やり取り]	話すこと[発表]	書くこと
第1学年	①日常の身近な事柄などについての話を理解することができる。 ②アナウンスなどを聞いて、自分に必要な情報を聞き取ることができる。	①日常生活で使われる簡単な文を理解することができる。 ②自分の興味のあるトピックに関する文章を、イラストや写真等も参考にしながらあらすじや大切な部分を読み取ることができる。	①家族、日課、趣味など身近なトピックについて、質問したり、質問に答えたりすることができる。 ②買い物などの場面でやりとりをすることができる。	①自分のことについて（名前、年齢、好みなど）伝えることができる。 ②自分の考えや気持ちなどが聞き手に正しく伝わるように、話すことができる。	①自分のことについて、基本的な情報を書くことができる。 ②友達や家族を紹介するなど、身近なことをまとめよく書くことができる。 ③自分の趣味や好き嫌いなどについて、理由を添えて書くことができる。
第2学年	①少し長めの議論でも、なじみのある内容であれば、その要点を理解することができる。 ②買い物や道案内などの場面で必要な情報を聞き取り、行動できる。 ③話し手自身のことや、学校などのなじみのあることについて、話されている概要や要点を捉えることができる。	①短い物語や伝記、場所や文化の紹介などの説明文の内容を理解することができる。 ②挿絵や写真を参考にしながら、簡単な語を用いて書かれた物語のあらすじなどを正しく読み取ることができる。 ③日常的なトピックを扱った話の内容や書き手の意見の概要などを捉えることができる。	①買い物や身近な話題について、簡単な英語で、意見や気持ちをやりとりしたり、いろいろな工夫をして話を続けたりすることができる。 ②聞いたり読んだりしたことなどについて、問答したり意見を述べ合ったりすることができる。	①日本や、日本の伝統、文化に関して、まとまった英文で発表することができる。 ②なじみのあるトピックに関して、考えが伝わるように話の構成を考え、適切な音声で発表することができる。	①書き方のきまりに従って、書くことができる。 ②自分の考えが読み手に正しく伝わるように、文章構成に注意して文章を書くことができる。 ③読んだことをもとに、話の概要や主人公の心情、自分の感想を、辞書などを用いて書くことができる。
第3学年	①自分の周りで話されているなどについて少し長めの議論でもその要点を理解することができる。 ②簡単なスピーチなどを聞いて、概要や要点を聞き取ることができる。 ③外国の行事、習慣などに関するまとまりのある英文を聞いて、概要を捉えることができる。	日常的なトピックを扱った文章の要点を理解したり、必要な情報を取り出したりすることができる。 ②あらかじめ学習を目的として書かれた記事や話の要点を理解することができる。 ③英語で書かれた内容が表現されるよう適切に音読することができる。	①ある話題について、賛成・反対といった複数の視点から理由を挙げて、即興的に意見を述べるることができる。 ②身近なトピックについて、自分の意見や考えをわかりやすく話し、情報交換したり、会話を続けたりすることができる。	①ある話題について、賛成・反対といった定められた視点から理由を挙げて、順序立て、意見を述べるることができる。 ②使える表現をつないで、自分の主張を順序立て、わかりやすく話すことができる。	①聞いたり読んだりした内容について、感想や意見などを書くことができる。 ②自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、筋道を立て、文章を書くことができる。 ③身近な場面における出来事や体験したことなどについて、自分の考えや気持ちを書くことができる。

評価方法、普段の授業・家庭学習について

評価の観点
<p>○知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> * 言語や言語運用についての基本的な知識を身に付けている * 教材の背景にある文化や習慣、他国の文化などを理解している ★こんなところで見えます <ul style="list-style-type: none"> ・ パフォーマンステスト（ライティング） ・ 単語のテスト、基本文のテスト ・ 定期テストの文法問題や並べ替え問題 <p>○思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> * 初歩的又は簡単な英語を用いて、場面や相手に応じて正しく適切に話したり、書いたりできる * 習った知識や理解した文化・背景をベースに自分の言葉で表現できる ★こんなところで見えます <ul style="list-style-type: none"> ・ パフォーマンステスト（スピーキング、ライティング） ・ パワーアップスピーキングの応用 ・ 定期テストの課題&自由英作文 など * 初歩的又は簡単な英語の必要な情報を、正しく適切に聞き取ったり、読み取ったりできる ★こんなところで見えます <ul style="list-style-type: none"> ・ Q&A（話題の中心をある程度把握） ・ 聞き取りのテスト ・ 定期テストの放送問題や長文問題 など <p>○主体的に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> * 活動に関心を持ち取り組んでいる * 積極的に会話などの相互のやり取りを続けようとしている ★こんなところで見えます <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業中の態度、課題への取り組みの様子 ・ パフォーマンステストに向けての取り組み ・ 提出物 ・ チェックシート、スタンプ等 ・ 主体的な課題解決や自己表現 など

学習の仕方
<p>1. 教科書を理解する</p> <p>1) 予習</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本文をノートに工夫して写す ② 新しい単語を書き出す ③ 意味調べ（辞書を積極的に活用する） <p>2) 復習</p> <ol style="list-style-type: none"> ① その日に学習したページの本文を何度も声に出して読む ② ノートに単語や基本文の練習をしたり、問題集の習った範囲を細めに取り組んだりする ③ その日の既習事項を用いて、自己表現活動をする <p>2. 理解した英語を運用するにあたって良いパフォーマンステストをするための工夫</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 情報収集と資料のまとめ ② 聞き手に伝わりやすい発表方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の言葉で表現する ・ イラストなどの視覚的情報を用意する ③ G・S科のプレゼンテーションの約束 <ul style="list-style-type: none"> ・ Big Voice ・ Eye Contact ・ Good Posture ・ With Feelings ・ Enjoy the Presentation <p>これらを家庭でも意識して取り組もう。</p>

